

チャペル週報

No.11

2022.6.27～7.1

希望はわたしたちを欺くことはありません。

わたしたちに与えられた聖霊によって、

神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。

(ローマの信徒への手紙 5章5節)



時計台 (西宮上ヶ原キャンパス)

関西学院宗教センター

Made in Eden, Made by God

住野 公平

6月はじめの月曜日、大学のオフィスで仕事をしていると、窓の外からわーわーきゃあきゃああと楽しそうな声が聞こえてきました。小さな訪問者は、関西学院幼稚園の子どもたち。花の日礼拝の後にお花を届けに大学にやってきてくれたのですが、新型コロナの影響で、園児たちは久しぶりの来学とのこと。「バイバーイ」と階段を降りていく色んな小さい顔・顔・顔に、職場のみんなで「ありがと〜」と手を振りながら、ちょっとほっこりするひとときでした。

同園にお世話になっている娘から話を聴くごとに、先生方の日夜のお支えのもと、のびのびと自由に過ごさせてもらっているなあ、と感謝に堪えません。今日は木とトンカチでおぼん作ったよ、うんていで一つ飛ばしができるようになったよ、見て見てバナナの踊り（！？）が面白いよ、など。楽しい日も泣きべその日もありますが、子供たちが背丈1mちょっとから眺める園庭の景色は、ワクワクとドキドキが交錯する世界なんだろうなと思います。

「神はお造りになったすべてのものを御覧になった。見よ、それは極めて良かった。」聖書のはじめの創世記。神は自らが創った世界と人間を見て、“極めて良い (very good)” と評した、と書かれています。人は神の似姿として形造られたということですから、人間にも神の豊かさや創造性が満ち溢れている、ということでしょうか。

残念ながら人は禁断の実を食べて罪に堕ち、エデンの園を追われて神の豊かさから離れてしまう訳ですが…。イエス・キリストの十字架の救いが、神と人の間の断絶に和解の橋をかけ、人は本来宿していた神の豊かさを回復することができた。聖書はそう語っています。

キリスト教というと、人によっては“真面目で固い”、“清貧（実際どうかは別として？）” “ストイック”、そんなイメージもあるかもしれませんが。ただ、神ご自身の驚きと感動に満ちた「それは極めて良かった」のことばを巡らす時に、創られたままの人間の中には、“ワクワク”、“楽しい”、“面白い”、“美しい”、そんな形容詞と可能性をはじめからぎっしり詰めておいたのだよと、そんなメッセージも聞こえてきそうです。そしてそれは、今日の学びへのエンジンにもなるように思います。

学院で過ごす日々の中で、子どもも大人もそれぞれに、順風でも逆風でも、その自分自身に満ちているびっくり箱のような豊かさに存分にアクセスできたら良いなと。子どもたちが抱えた青い紫陽花に、そんなことを感じた朝でした。

(学長室職員)

チャペルアワー スケジュール

西宮上ヶ原キャンパス、西宮聖和キャンパス・・・10:30-11:00

神戸三田キャンパス・・・10:40-11:10

6/27 月

神 説教学演習 A 松岡 孝司(神学研究科 M1)
 経 李 相勲 (宣教師)
 人 嶺重 淑 (宗教主事)
 建 村瀬 義史 (総合政策学部宗教主事)
 聖和 小見/白倉クラス・ダッドレーチャペル

28 火

神 薄井 良子(日本聖公会 奈良基督教会信徒)
 文 Andreas Rusterholz (宗教主事)
 社 音楽チャペル グリークラブ
 法 小笠原 亜衣(法学部教授)
 経 経済と人間⑩ 小川 禎友 (経済学部教授)
 商 木原 桂二(宗教主事)
 国 学生活動報告 献血実行委員会
 理・工・生環 Christian Triebel (宣教師、学長直屬助教)
 総 ボランティアサークル つなぐ
 教 辰己 隆 (教育学部教授)

29 水

神 私の出会い⑫ 橋本 祐樹(神学部准教授)
 社 地に平和を⑨ 三浦 耕吉郎 (社会学部教授)
 法 Christian M. Hermansen(宣教師)
 商 李 善恵(人間福祉学部教授、宣教師)
 人 大宮 有博 (法学部宗教主事)
 国 平林 孝裕 (宗教主事)
 理・工・生環 河西 秀哉 (名古屋大学大学院 人文学研究科 准教授)
 教 音楽チャペル チャペル・オルガニスト

30 木

神 森本 典子(神学部専任講師)
 文 Andreas Rusterholz (宗教主事)
 社 地に平和を⑩ 稲増 一憲 (社会学部教授)
 法 ゲオルギイ 松島 雄一 (日本ハリストス正教会教団大阪正教会 長司祭)
 経 経済と人間⑪ 山鹿 久木 (経済学部教授)
 商 木原 桂二(宗教主事)
 人 上田 直宏 (日本基督教団 主恩教会牧師)
 国 Chapel in English 長谷 尚弥 (国際学部教授)
 総 兪 佳晨 (総合政策学部3年)
 聖和 李 相勲 (宣教師、経済学部専任講師)

7/ 1 金

神 村瀬 義史(総合政策学部宗教主事)
 文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)
 経 経済と人間⑫ (最終回) 岡田 敏裕 (経済学部教授)
 院 平和とは④ 井上 智 (宗教センター宗教主事)
 理・工・生環 内田 啓太郎 (非常勤講師)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8 : 10 ~ 8 : 30 ランバス記念礼拝堂 (西宮上ヶ原)
 7月 1日 (金) 商学部のために 広瀬 憲三 (商学部長)

Zoom でご参加希望の教職員・学生の方は、宗教センター (shukyocenter@kwansei.ac.jp)へ

①メールアドレス②お名前③所属④関学との関係 (学生等) をメールでお知らせください。

●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

このたび、院長室からのビデオメッセージ「風に思う」の配信が始まりました。毎回、聖書の言葉を取り上げ、それが今を生きる私たちに何を語るか、短くお話しします。キャンパスの美しい風景と合わせて、関西学院の中心となる精神に触れてください。今後も月1回程度で更新されていきます。



<https://youtu.be/CFjCieeAvec>

●夏の献血日のお知らせ

宗教総部では、夏の献血活動を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします！

日 時：6月30日（木）・7月1日（金）10：30～11：30／12：40～17：00
場 所：吉岡記念館ラウンジ（西宮上ヶ原キャンパス）
主 催：宗教総部献血実行委員会

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。どなたでもご自由にご参加ください。

（17：50～18：20 1405教室）

主題：この一冊との出会い

6月30日（木） 打樋啓史（宗教総主事）

7月 7日（木） 嶺重 淑（大学宗教主事）

主題：学期末にあたって

7月14日（木） 打樋啓史（宗教総主事）

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、恒例のヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

6月30日（木） 関西学院ウィメンズ・グリークラブ

7月 7日（木） 関西学院交響楽団（管楽アンサンブル）

7月 8日（金） 関西学院交響楽団（弦楽アンサンブル）

7月15日（金） 関西学院聖歌隊

いずれも12時45分～13時15分

会 場：ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原キャンパス）

主 催：宗教センター・宗教音楽委員会

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日（原則）の午前10時から関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っております。どなたでも（クリスチャンでなくとも）ご参加できますのでどうぞお越しください。

7月10日（日） 10：00～11：00

●ボランティアに関心がある皆さんへ（ヒューマン・サービス支援室からお知らせ）

単発のボランティアや継続して関わるボランティア団体・サークルの紹介をしています。

[ボランティア参加までの流れ]

https://www.kwansei.ac.jp/c_volunteer/c_volunteer_m_001740.html

[相談予約・お問い合わせフォーム]

個別にボランティアの紹介や相談対応をしています。

<https://onl.tw/UBvnyqX>

関西学院宗教センター

<https://www.kwansei.ac.jp/about/chapel/>

